

横断型基幹科学技術研究団体連合
2004年度 第6回理事会 議事録 抄録(案)

日時：2005年3月29日(火) 15:00 ~ 17:00

場所：キャンパスイノベーションセンター (東京・田町)

出席者：(敬称略、各50音順)

会 長：吉川弘之

副会長：木村英紀

理 事：岡本吉晴、木下源一郎、今野 浩、鈴木久敏、舘 暲、出口光一郎、土井美和子、
藤井真理子、松永 是

監 事：河野宏和

事務局：井上雄一郎、清水祐美

議事：

1. 入退会(事務局)

・本年度いっばいで退会の申し出があった会員 = 1

(文理工シナジー学会：学会員減少に伴い、当面は学会内の活動に注力するため、とのこと)

・入会予定の連絡があった学会 = 2

(日本行動計量学会、日本人間工学会：各学会の総会にて可決後に正式に入会手続きを行うとのこと)

2. 調査研究委員会(出口理事)

調査研究委員会の新設が2件、申請された。

(1) 「リスクの軽量化・可視化」調査研究委員会

(2) 「共生コミュニケーション支援」調査研究委員会

3. 2005年度新任役員候補にかかわる審議

(1) 昨年度総会での役員定数増大を受けて半数交代制を実施に移すため、2005年度は副会長1名、理事10名を新たに選出する必要がある。総会に提案する候補について検討した。

(2) 会員学会および企画委員会より推薦された候補の中から、文理工のバランス等を考慮したうえで、総会に提案する新任候補10名を選出した。また退任の申し出のあった理事1名の後任候補も選出した。

(3) 新任副会長候補1名を選出した。

(4) 任期満了監事1名の後任候補を選出した。

4. 2004年度決算見込みおよび2005年度予算案、事業計画案

2004年度決算見込みが事務局より報告され承認された。また2005年度予算案および事業計画案が事務局より提案され承認された。

5. その他

・ NPO 設立申請の準備状況が事務局から報告された。

・ 定時総会 / NPO 設立総会の議事案が承認された。

・ 知財問題委員会は最終報告を作成した。知財問題委員会は本報告書をもって活動期間満了、解散する。

・ 日本学術会議の定期刊行物「学術の動向」の今年9月号で、横断型の特集を組むことが決定したことが報告された。1月のシンポジウムでの発表、成果をもとに構成する予定。

以上